

# 読書環境の向上へ

区内の全  
小学校に

## 図書館司書を配置

千代田区

子どもの読書環境の向上を目指し、千代田区は先ごろ、区立図書館からの派遣で区立小学校全8校に図書館司書を配置した。区によると「公立図

書館からの司書派遣は珍しい取り組み」という。区議会公明党の山田永秀、大串博康の両議員はこのほど、区立番町小学校（星野昌治校長）の図書館を視察した。

同校では、書籍の配置が工夫され、使

いやすくなったと喜ばれて

~~~~~

区立番町小学校で、児童の図書館利用について聞く公明党の（右から）大串、山田の両区議

いる。また、学校行事に関連した書籍の特集コーナーを設置したり、司書が授業の研究発表に取り組み児童の相談に乗るなど、利用しやすい図書館の環境づくりに努めている。

特に、休憩時間開催される司書による読み聞かせは、毎回20〜30人の児童が参加し、好評を博している。星野校長は「一層、読書に親しむ環境ができた。図書館の利用頻度、本の貸出数ともに増加した」と話している。また、小学校に司書を派遣している区立千代田図書館でも、「児童の読書に関するニーズなど、学

校図書館の情報を共有できるようになった」と歓迎している。

こうした取り組みについて区議会公明党は、大

串議員が2002年11月の定例会で、学校図書館と公立図書館の連携強化を訴えるなど推進してきた。